

## 移住者インタビュー～移住者にお聞きしました～

### 第1回：是本 健介（これもと けんすけ）さん（48歳）

#### 【プロフィール】

是本さんは2015年12月に、宇都宮市から春日地区に転入されました。

九州工業大学卒業後、東北大学大学院博士課程を経て、株式会社本田技術研究所に入社。

F1やジェット機のエンジニアとして活躍されましたが、**元来のチーズ好き**からその魅力に引き付けられ、在職中からオフィシャルなチーズプロフェッショナル資格を取得。

5年前から試作を開始し、3年前に会社退職と同時期に**株式会社ボスケソ**を、翌年に「**ボスケソ チーズラボ**」を立ち上げ、**ジャパンチーズアワード 2018**では**部門金賞を受賞**されました。

#### (1) 佐久市に移住された理由

- 妻の父の田舎だったため、10年前から土日・長期休暇で度々訪れていた。**乗馬や畑仕事、温泉でリフレッシュし、料理する楽しみを味わい、馴染の土地となった。**
- **新鮮な生乳**が容易に入手できる立地に加え、酪農家・国の酪農関係機関・レストラン・パン屋・酒蔵等、**チーズ関係の仲間**がたくさんできたこと。

#### (2) 佐久市に移住された感想

##### ～良かったこと～

- **味わい深い新鮮な野菜や果物**（意外に地元で脚光を浴びていないものが多い！）があり、**チーズが全てにマッチする**ことで豊かな気持ちになれること。

##### ～悪かったこと～

- **予想を上回る寒さ**で機械に不調も起きたが、工夫でクリアした
- 九州出身の**魚好き**なので、**色んな魚が食べたい**・・・他の食材でカバーしている。

#### (3) これからの目標

- 地域の「食」関係者と協働して**他所から人を呼べるエリア**にしたい。
- 牛、馬、羊たちの畜力を使い環境保全することで、**耕作放棄地や森林放置の問題を改善**するとともに、**牧歌的風景**をこの里山に作り上げたい。